

職域における肝炎対策セミナー

～治療と仕事の両立支援～

肝炎デーをご存知ですか。平成22年に世界保健機関（WHO）総会で7月28日が『世界肝炎デー』と制定されました。

世界肝炎デーの制定の背景について、WHOは『**世界で最も有病率が高く重篤な感染症の1つであるにも関わらず、政府を含む多くの人たちの認知度が低い**』と説明しています。

これにより、平成24年度から日本でも7月28日を『日本肝炎デー』と定め、肝炎に関する啓発活動等を実施しています。

また、毎年7月28日を含む月曜から日曜日までの1週間を『肝臓週間』とし、肝炎に関する正しい知識の普及啓発に取り組むこととしています。

この取組の一環として、本セミナーを開催します。

現在、抗ウイルス治療は飲み薬によるものが中心となっており、以前と比べて治療と仕事を両立しやすくなっていますが、患者さんが働きながら必要な検査や治療を受けるためには職場の理解と協力が必要不可欠です。

ぜひこのセミナーにご参加いただき、この機会に肝炎について学びましょう！！

日時

令和4年7月29日（金）
14:00～15:00

会場

オンライン開催（Zoom）

対象

人事・労務担当者、産業保健スタッフ、
労働者、医療関係者（医師、看護師等）
※ 関心のある方はどなたでも参加できます。

参加費
無料

プログラム

- ウイルス性肝炎患者の治療内容について
広島大学病院 消化器・代謝内科
診療講師 藤野 初江 先生
- 肝炎ウイルス検査の受検勧奨について
広島大学病院 看護部 I 外来 肝疾患相談室
総括肝疾患コーディネーター 増田 幸子
- 治療と仕事の両立支援について
広島産業保健総合支援センター
産業保健専門職（保健師） 寺村 清美
- 肝炎ウイルス検査、医療費助成制度について
広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ
渥美 真梨菜

問合せ先

広島産業保健総合支援センター

☎082-224-1361

広島県健康福祉局薬務課肝炎対策グループ

☎082-513-3078

↓ 申込はこちら



共催：広島県 広島産業保健総合支援センター



広島さんぽ 研修

検索